

平成30年度 鼓ヶ浦中学校学校経営計画

鈴鹿市めざすこどもの姿

自己実現と人との協働により、豊かな未来を創る力を備えた鈴鹿の子ども

学校教育目標

生きる力(確かな学力, 豊かな心, 健やかな体)を身につけ, 進んでやりぬく生徒の育成

めざす子ども像

- ①仲間とともに, 学び合い, 高め合う生徒
- ②たくましく, 未来を切り拓こうとする生徒
- ③主体的に学校・地域づくりに参画しようとする生徒

めざす学校像

- 「来てよかった, 明日も来たい」と思う学校
- 生徒たちが学び合う学校
 - 教師が専門家として学び合う学校
 - 保護者や地域が参加し, 協力し合う学校

めざす教師像

- ①他者に学び, 多様性を尊重しようとする教師
- ②常に専門性を高めようとする教師
- ③ともに生きる社会をつくらうとする教師

特色ある教育活動の創造

授業づくり

研修部会

ともに学び合う授業の創造

教科部会

生徒支援推進委員会

一人ひとりに応じた支援体制づくり

キャリア教育の充実

人権教育の充実

組織力の強化・人材育成

学校評価(自己評価・学校関係者評価)の活用

教育課題の共有
情報発信

学校運営協議会

地域貢献
学校支援

保護者(PTA)・地域・関係機関との連携

◎本年度の重点目標

組織力の強化と人材育成

- 授業力向上・確かな学力育成
 - ◎校内研修の充実と授業改善の推進
 - ◎研修会参加等で学ぶ機会の充実
 - ◎家庭学習の習慣化
 - ◎全国学力調査等の結果を分析・活用した確かな学力の育成
- 組織力の向上「チーム鼓ヶ浦」
 - ◎各推進委員会, 部会の機能強化
 - ◎若手教員・ミドルリーダーの育成
 - ◎働きやすい環境づくりの推進(教職員の総勤務時間縮減の取組の推進)
- 地域人材の発掘・育成
 - ◎地域づくりへの参加, 参画機会の拡大
 - ◎地域に貢献できる人材の育成

特色ある教育活動の創造

- ともに学び合う授業の創造
 - ◎新学習指導要領に基づく授業改善の推進
 - ◎課題の質を高める授業改善
 - ◎生徒, 教師間の聴き合う関係づくりの推進
- 一人ひとりに応じた支援体制の確立
 - ◎特別な支援が必要な生徒への支援体制確立
 - ◎一人ひとりの安全安心な居場所づくり
 - ◎関係機関との連携
- 豊かな教育内容の充実
 - ◎キャリア教育の総合的・系統的な推進
 - ◎人権カリキュラムを活用した人権教育の充実
 - ◎道徳教育の充実と公開
 - ◎校区の連携による子どもの育成

開かれた学校づくり

- 情報発信と教育課題の共有
 - ◎学校だより, CSだより, HP, 学校公開デー
 - ◎学校運営協議会, PTA合同委員会における情報提供, 熟議の実施
- 学校評価の活用
 - ◎全国学力学習状況調査結果等を活用した教育課題の明確化
 - ◎学校運営協議会委員による学校関係者評価の実施
- 保護者・地域との連携・協働
 - ◎地域・保護者の来校機会の拡大
 - ◎PTA活動と学校運営協議会との連携・協働による鈴鹿型コミュニティ・スクールの推進